

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人 広島市佐伯区社会福祉協議会

目 次

総 括	2
重点項目	3
実施事業	
I 社会福祉事業	
1 法人運営	5
[1] 法人運営事業	
[2] 企画・広報事業	
[3] 大会事業	
[4] 部会・委員会事業	
[5] 佐伯区地域福祉センター指定管理事業	
[6] 善意銀行基金事業	
2 地区社協育成事業	14
[1] 地区社協育成事業	
[2] 役職員研修事業	
[3] 地域包括ケアシステムへの参画による、地域住民が主体となった地域づくりの推進	
3 福祉推進事業	23
[1] 高齢者福祉事業	
[2] 障害者福祉事業	
[3] 児童福祉事業	
4 ボランティアセンター活動	25
[1] ボランティアセンター事業	
[2] 福祉教育の推進	
[3] 災害被災者援助事業	
5 権利擁護	27
[1] 自立支援総合相談援助事業	
6 受託事業	32
[1] 広島市障害者（児）社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業	
7 貸付事業	32
[1] 生活一時資金・ひとり親家庭等緊急援護資金貸付事業	
[2] 生活福祉資金貸付事務事業	
II 公益事業	
1 施設管理事業	34
[1] 広島市老人いこいの家指定管理事業	
III その他の事業	34
IV 事業報告の附属明細書	35
《 資料編 》	36

総 括

世界中で猛威を振るっていた「新型コロナウイルス感染症」が、昨年度末に日本でも発生し、短期間で日本中に広まりました。二度の緊急事態宣言や自粛生活の提唱などの対策が講じられていますが、今もなお猛威を振るい、感染拡大に歯止めがかからない状況が続いています。

また、佐伯区地域福祉センターの休館も余儀なくされ、令和2年4月17日から令和2年5月17日までの間、更には、その前後での会合自粛期間を含め、会議そのものの開催が困難となり、書面による審議といたしました。

本会では、広島市から発信された「感染症への対応策」を遵守しながら事業を推進しており、可能な範囲で計画している事業は実施しましたが、思うように実施することはできませんでした。

このような状況の中、新型コロナウイルス感染症の影響により多くの方が離職、廃業、休業など就労機会の減少による減収等で生活が困難となった方々への生活福祉資金特例貸付が全国で開始され、本会も、その窓口の機能を担い、世帯の生活再建のための相談援助に努めました。

地域福祉活動の推進にあたっては、これまで当たり前であった「つながり」を持ち続けることが困難となる状況の中で、新・福祉のまちづくり総合推進事業や生活支援体制整備事業、介護予防・日常生活支援総合事業などを継続して推進するとともに、コロナ禍の中でも取組みが推進できるよう「新しい生活様式」の導入やオンラインの活用など、感染拡大防止対策を取入れた新たな活動方法を模索が必要となりました。

また、法人運営に係る業務の集約により、地域に根ざした事業に力を集中し、住民主体による課題解決能力を強化することを目的として、法人統合の検討・協議を進めました。

この先、感染症の影響がどの程度続くのか、誰にも予測はできませんが、今後の業務推進にあたっては、感染防止と両立することが必要となります。「地域共生社会」の実現に向け、これまで築いてきたつながりが途切れることがないように、住民・各地区の地域団体、行政機関等と共に考え、共に推進して行きます。

重点項目

本年度は、「地域福祉活動第7次3か年計画」（平成30年度～令和2年度）の最終年度にあたる年度でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響や市・区社協の法人統合に向けた検討がはじめられたことから計画の実施期間を2年延長することとなりました。

1. 地（学）区社協への支援

新型コロナウイルス感染症の影響で開催件数は少ないものとなりましたが、「新・福祉のまちづくり総合推進事業」の推進のため、各地（学）区社協の会議・研修会に区社協職員が参加し、情報提供や助言などの支援を行いました。

また、「介護予防・日常生活支援総合事業」の推進のため、生活支援コーディネーターが地域に出向き、地域住民による交流の場づくりや住民どうしの支えあいの取り組みづくりを支援しました。

2. 地域福祉センターの管理運営

佐伯区地域福祉センターが、地域の福祉活動の拠点、身近な相談・福祉情報等の提供の場となるよう、適正な管理・運営、利用の促進に努めました。

3. 自主財源の確保

佐伯区独自の自主事業のための財源として、自主財源の醸成に努め、賛助会員の確保に努めました。

4. 高齢者への支援

地区社協が取り組む「まごころ弁当」や地域包括支援センターが進めている「高齢者地域支え合い事業」による高齢者の見守り活動に協力し、一人暮らしや夫婦二人暮らしの高齢者で気がかりな方々への見守り、支えあい活動を推進しました。

また、「在宅介護者のつどい」や「佐伯区認知症の人と家族の会」の活動支援を行い、寝たきりや認知症高齢者への介護支援や理解促進に努めました。

さらに、「いじめ・虐待110番」の活動としては、「高齢者虐待防止」の研修については、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できず、啓発活動に留まりました。

5. 障害（児）者への支援

障害（児）者の社会参加の促進のため、「広島市障害者（児）社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業」（市社協受託事業）に継続して取り組みました。

一方で、「在宅障害者青年教室」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず中止としました。

6. 子育て支援

子育て中の親が孤立しないように、地区社協で取り組んでいる「子育てサロン」や「子育てオープンスペース」、常設型子育てオープンスペース「おやっこさえき」の取組みを支援しました。

また、佐伯区母子寡婦福祉会の取組みを支援しました。

7. ボランティア活動・福祉教育の推進

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、ボランティア活動の普及のため青少年福祉体験講座（ぷちボラ体験スクール）、音訳・手話の入門講座等各種ボランティア養成講座の開催中止としました。

また、「やるき・げんき・さえき祭り」同様の理由で開催中止としました。

福祉教育においては、「やさしさ発見プログラム事業」を推進し、多くの小学校での福祉体験等に協力し、講師調整などを行い福祉の理解を進めました。

8. 自立支援総合相談援助

総合相談援助事業での相談受付や、弁護士無料法律相談などを実施するとともに、広島市くらしサポートセンターと連携し、生活困窮者への相談に応じ、生活福祉資金の活用や他制度・サービスの紹介などを通して、自立に向けた支援を行いました。

また、広島市社会福祉協議会と連携し、生活困窮者に一時的な食糧を提供する「緊急一時食品提供事業」を継続実施し、生活困窮世帯の生活支援につなげました。

なお、判断能力が不十分な高齢者・障害者を対象とした「福祉サービス利用援助事業」（かけはし）に協力し、日常的金銭管理などの支援を引き続き行いました。

また、新型コロナウイルスの影響を受け、収入が減少した世帯に対する「生活福祉資金特例貸付」の相談・申請、例年と比べ大幅に増加しました。

9. 公益事業

老人いこいの家（9 施設）が、高齢者の文化・教養活動の場、ふれあい・いきいきサロン等の地域福祉活動の拠点及び地域住民のふれあいの場となるよう適正管理・運営し、利用の促進に努めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による利用自粛や耐震工事の実施による休荘期間が生じたため、9 荘全体の利用は低調なものとなりました。

実 施 事 業

I 社会福祉事業

1 法人運営

[1] 法人運営事業

① 会 議

ア 理事会 年3回開催

開催日	議 題 等	会場
第1回 5/26(火) (書面による 審議) 15名 監事3名	1. 平成31年度社会福祉法人広島市佐伯区社会福祉協議会事業報告及び収支決算(案)並びに監査報告について 2. 社会福祉法人広島市佐伯区社会福祉協議会理事の候補者の選定について 3. 広島市佐伯区社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について 4. 広島市佐伯区社会福祉協議会における次期任期の評議員選任・解任委員会委員の選任について 5. 社会福祉法人広島市佐伯区社会福祉協議会評議員の選任候補者の推薦について 6. 評議員選任・解任委員会の開催について 7. 広島市佐伯区社会福祉協議会定時評議員会の招集について 報告事項 1. 会長専決処分の報告について 2. 広島市佐伯区社会福祉協議会事務局職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	
第2回 12/22(火) (書面による 審議) 15名 監事3名	1. 社会福祉法人広島市佐伯区社会福祉協議会令和2年度補正予算について 2. 社会福祉法人広島市佐伯区社会福祉協議会評議員の選任候補者の推薦について 3. 評議員選任・解任委員会の開催について 4. 広島市佐伯区社会福祉協議会評議員会の招集について	
第3回 3/16(火) 15名 監事3名	1. 社会福祉法人広島市佐伯区社会福祉協議会令和3年度事業計画・収支予算(案)について 2. 社会福祉法人広島市・区社会福祉協議会の法人統合(合併)の承認について 報告事項 1. 会長職務執行状況の報告について 2. 今後の法人運営会議について	佐伯区 地域福祉 センター 5階 小会議室

イ 評議員会 年3回開催

開催日	議 題 等	会場
第1回 6/19(金) (書面による審議) 42名	1. 社会福祉法人広島市佐伯区社会福祉協議会理事の選任について 2. 平成31年度社会福祉法人広島市佐伯区社会福祉協議会事業報告及び収支決算(案)並びに監査報告について	

開催日	議 題 等	会場
第 2 回 1/18(月) (書面による審議) 42 名	1. 社会福祉法人広島市佐伯区社会福祉協議会令和 2 年度補正予算について	
第 3 回 3/26(金) 35 名	1. 社会福祉法人広島市佐伯区社会福祉協議会令和 3 年度事業計画・収支予算(案)について 2. 社会福祉法人広島市・区社会福祉協議会の法人統合(合併)の承認について 報告事項 1. 今後の法人運営会議について	佐伯区 地域福祉 センター 6 階 大会議室

ウ 監事会 年 1 回 開催

開催日	議 題 等	会 場
5/18(月) 4 名	平成 31 年度 佐伯区社会福祉協議会事業報告及び収支決算について	佐伯区地域福祉 センター5 階 小会議室

エ 評議員選任・解任委員会 年 2 回 開催

開催日	議 題 等	会 場
5/ 27(水) 4 名 (外部委員 2 名)	1. 評議員の一部選任替えについて	佐伯区地域福祉 センター5 階 小会議室
12/ 23(水) 5 名 (外部委員 2 名)	1. 評議員の一部選任替えについて	佐伯区地域福祉 センター5 階 小会議室

オ 正副会長会議 年 9 回 開催

開催日	内容	会場
4/ 8(水) 4 名	1. 新型コロナウイルス感染症への対応について 2. 令和 2 年度監事会、第 1 回理事会・第 1 回評議員会の開催について 3. 理事及び評議員の一部選任替えについて 4. 地区社協会長・地域福祉推進委員・事務局等合同会議の開催日程の調整について	佐伯区地域福祉センター 5 階 事務局会議室
7/10(金) 4 名	1. やるき・げんき・さえき祭りの開催について 2. 敬老会について 3. 地域福祉関係団体への応援金について 4. 市・区社協の法人統合に向けた検討を始めることについて 5. 次期指定管理への申し込みについて	

開催日	内 容	会場
8/ 3(月) 4 名	1. 敬老会について 2. 佐伯区共同募金委員会について 3. 明治安田生命保険相互会社からの寄付について	佐伯区地域福祉センター 5階 事務局会議室
9/ 1(火) 4 名	1. 地域福祉関係団体への応援金について 2. 佐伯区共同募金委員会について 3. 非接触型体温計の斡旋について 4. 高齢者いきいき活動ポイント事業におけるタブレット端末の導入について	
10/ 6(火) 4 名	1. 令和2年度第2回理事会・第2回評議員会の開催日程の調整について 2. 共同募金 PR 用シールの活用について	
11/10(火) 4 名	1. 令和2年度第2回理事会・第2回評議員会の開催について 2. 評議員の一部選任替えについて 3. 法人統合について	
12/ 1(火) 4 名	1. 令和2年度第3回理事会・第3回評議員会の開催日程の調整について 2. 令和2年度第2回地区社協会長・地域福祉推進委員・事務局等合同会議の開催日程の調整について 3. 法人統合について 4. いじめ・虐待 110 番について	
2/16(火) 4 名	1. 令和2年度第3回理事会・第3回評議員会の開催について 2. 令和2年度第2回地区社協会長・地域福祉推進委員・事務局等合同会議の開催日程の調整について 3. 地区社協への新規補助金事業について 4. 法人統合について	
3/ 9(火) 4 名	1. 令和3年度監事会・理事会・評議員会の開催日程の調整について 2. 令和3年度事業計画(案)・収支予算(案)について 3. 法人統合について	

カ 広島市（区）社会福祉協議会経営協議会

市・区社協の法人統合の検討・協議を行うとともに、運営調整会議からの報告・具申に基づいて、検討・協議を行い、意見をとりまとめました。

経営協議会において、取りまとめた重要事項については、市社協及び区社協の理事会及び評議員会に報告しました。

開催日	議 題 等	会場
7/15(水)	議 題 1 副座長の選任について 2 市・区社協の法人統合に向けた検討を始めることについて	市総合福祉センター

開催日	議 題 等	会場
9/28(水)	議 題 1 法人統合の目的・効果と懸念される事項及び対応の方向について 2 法人統合に係る協議検討事項について	市総合福祉センター
11/11(水)	議 題 1 広島市・区社協法人統合スケジュール（案）について 2 各区社協理事会・評議員会への説明について	
3/29(月)	報 告 区社協理事会・評議員会で出された意見等及び説明 議 題 1 合併する理由（趣意書）（案）について 2 合併に係る基本事項（案）について	

キ 広島市（区）社会福祉協議会運営調整会議

経営協議会の下部組織として設置し、法人統合に際し、市社協及び区社協の組織的合意を有する重要事項について、検討・協議を行い、経営協議会へ具申しました。

開催日	議 題 等	会場
8/12(水)	議 題 1 副議長の選任について 2 第1回広島市（区）社会福祉協議会経営協議会報告について 3 今後の進め方について	市総合福祉センター
9/9(水)	議 題 1 法人統合に係る協議検討事項について 2 第1回運営調整会議での質問事項について 3 第2回経営協議会の開催について	
10/14(水)	議 題 1 広島市・区社協法人統合スケジュール（案）について 2 区社協理事会・評議員会開催に向けて 3 統合後の区社協常設委員会の委員構成（他都市社協例）について	
11/11(水)	議 題 1 経営協議会の概要及び説明資料の配布について 2 法人統合に係る協議検討事項について	

開催日	議 題 等	会場
12/ 9(水)	議 題 1 法人統合に係る検討協議事項の検討の進め方について 2 当面検討協議を急ぐ事項について	市総合福祉センター
1/20(水)	議 題 1 法人統合に係る検討協議事項の検討について	
2/10(水)	議 題 1 法人統合に係る協議検討事項について	
3/29(月)	議 題 1 3月開催の市・区社協理事会、評議員会での意見等について 2 これからのスケジュール確認 3 合併・事業譲渡等マニュアルについて	

② 研修・会議等

ア. 役員等参加研修・会議等

開催日	研修・会議名等	会場等
8/ 4(火)	明治安田生命保険相互会社「私の地元応援募金」贈呈式 事務局長出席	明治安田生命保険相互会社 広島支社
7/15(水)	広島市社会福祉協議会理事会 会長出席	市総合福祉センター
11/30(月)	佐伯区民生委員・児童委員全員研修会 会長・事務局長出席	石内福祉センター
12/ 8(火)	広島市社会福祉協議会理事会 会長出席	市総合福祉センター
3/18(木)	広島市社会福祉協議会理事会 会長出席	市総合福祉センター
3/23(火)	楽々園 Kisui 落成式 会長出席	楽々園 Kisui

イ. 職員参加研修・会議等

開催日	研修・会議名等	会 場
4/ 7(火)	湯来・砂谷地域包括支援センター協同労働情報交換会	湯来・砂谷地域包括支援センター
4/14(火)	五日市南地域包括支援センター情報交換会	佐伯区地域福祉センター
5/21(木)	高齢者地域支え合い事業情報交換会	佐伯区地域福祉センター
6/16(火)	地域高齢者交流サロン運営事業・地域介護予防拠点整備促進事業実施団体説明会	佐伯区地域福祉センター
6/24(水)	庶務事務研修会	市総合福祉センター

開催日	研修・会議名等	会 場
7/28(火)	地域福祉担当者会議	市総合福祉センター
7/29(水)	ボランティアコーディネーター連絡会	市総合福祉センター
7/29(水)	ボランティア担当者・ボランティアコーディネーター合同会議	市総合福祉センター
7/30(木)	福祉教育担当者会議	市総合福祉センター
8/4(火)	地域福祉関係団体への応援金説明会	佐伯区役所
8/11(火)	タブレット端末についての情報交換会	佐伯区地域福祉センター
8/18(火)	市町ボランティアセンター担当者連絡会議	広島県社会福祉会館
8/24(月)	広島市障害者（児）社会参加ガイドヘルパー派遣事業担当者会議	市総合福祉センター
9/16(水)	老人いこいの家耐震工事について協議	市総合福祉センター
9/16(水)	ケアマネ自主勉協会	佐伯区地域福祉センター
9/17(木)	老人いこいの家耐震工事について協議	広島市役所
9/25(金)	佐伯区地域福祉センターWi-fi 設備についての協議	佐伯区地域福祉センター
10/8(木)	ボランティアコーディネーター新規採用職員研修	市総合福祉センター
10/14(水)	タブレット端末に関わる情報共有会議	市総合福祉センター
10/15(木)	ファシリテーション講座	広島市研修センター
10/16(金)	高齢者地域支え合い事業担当者会議	佐伯区地域福祉センター
10/21(水)	佐伯区地域支え合い課との協議	佐伯区地域福祉センター
10/22(木)	ホームページ担当者会議	市総合福祉センター
11/9(月)	第2回ボランティアコーディネーター連絡会	市総合福祉センター
11/10(火)	子育て支援関係者研修会	佐伯区地域福祉センター
11/11(水)	ボランティアコーディネーター研修	広島県健康福祉センター
11/16(月)	第2回地域福祉担当者会議	市総合福祉センター
11/24(火)	湯来・砂谷ケアマネ会議	湯来福祉会館
11/27(金)	佐伯区高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会	佐伯区地域福祉センター

開催日	研修・会議名等	会 場
12/ 1(火)	福祉サービス利用援助事業新任生活支援員研修会	市総合福祉センター
12/ 2(水)	聴覚障がい者理解講座	広島工業大学
12/ 3(木)	第2回ボランティア担当者・ボランティアコーディネーター合同会議	市総合福祉センター
12/10(木)	令和2年度総合相談員連絡会	市総合福祉センター
1/26(火)	広島市地域包括支援センター取組発表会	オンライン出席
2/17(水)	移動サービス事例報告会	オンライン出席
2/18(木)	地域高齢者交流サロン運営事業・地域介護予防拠点整備促進事業実施団体実績報告書書き方説明会	佐伯区地域福祉センター
2/20(土) 27(土) 28(日)	市民の参加と共同を進める多様なコーディネーション実践研修会2021	オンライン出席
3/ 3(水)	令和2年度福祉教育推進セミナー	オンライン出席
3/ 5(金)	広島県生活支援コーディネーター育成研修・情報交換会	オンライン出席
3/12(金)	令和3年度介護予防・日常生活支援総合事業実施団体募集説明会	西区地域福祉センター
3/15(月)	令和3年度介護予防・日常生活支援総合事業実施団体募集説明会	佐伯区地域福祉センター
3/23(火)	3月11日における災害ボランティアセンター運営研修	オンライン出席
3/31(水)	令和2年度日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会Ⅱ	オンデマンド配信

- ※ 佐伯区地域行政連絡調整会議（毎月） 佐伯区役所
- ※ 佐伯区民生児童委員協議会評議員会（毎月） 佐伯区地域福祉センター
- ※ 佐伯区地域包括支援センター会議（随時） 佐伯区地域福祉センター
- ※ 地域ケアマネジメント会議（毎月） 佐伯区地域福祉センター
- ※ 区社協事務局長会議（毎月） 広島市総合福祉センター
- ※ 運営調整会議（毎月） 広島市総合福祉センター
- ※ 介護予防・日常生活支援総合事業担当者会議（毎月） 広島市総合福祉センター

③ 財源の確保

ア 正会員会費	26 件	4,390,600 円
イ 賛助会費		
個人	212 名	212,000 円
団体	7 名	35,000 円
ウ 多山報恩会助成金	1 件	500,000 円

[2] 企画・広報事業

区民の福祉についての意識の高揚と活動への参加を図るために、次のような広報活動を行い、区社協、地区社協、ボランティア等による地域の福祉活動の状況や区内の福祉動向などの情報提供に努めた。

① 広報紙「さえき福祉だより」「ボランティアセンター通信」合併号の発行 (3回)

発行号数	発行月	発行部数	配布方法等
第112号	6月	41,200部	全戸配布
第113号	11月		
第114号	1月		

② ホームページによる情報の発信 (随時)

③ チラシ・ポスター等による情報の発信 (随時)

④ 「区民だより」へのお知らせの掲載 (随時)

[3] 部会・委員会事業

ア 佐伯区生活福祉資金貸付調査委員会 年1回開催

開催日	内 容	会 場
10/5(月) 5名	生活福祉資金 福祉資金(福祉費)の借り入れ申し込み について 1件	佐伯区地域社 センター5階 小会議室

[4] 佐伯区地域福祉センター指定管理事業

① 佐伯区地域福祉センターの指定管理

佐伯区地域福祉センターの適正な管理運営に努めた。

ア 佐伯区地域福祉センター利用状況

部屋名(利用形態)	利用件数	利用者数
大会議室(全室)	182 件	5,734 人
大会議室(2/3)	44 件	853 人
大会議室(1/3)	42 件	355 人
小会議室	297 件	2,874 人
ボランティア研修室	324 件	3,020 人
多目的室	130 件	1,354 人
共同作業室	56 件	230 人
ボランティアセンター	537 件	1,688 人
印刷作業室	174 件	217 人
点字印刷室	74 件	277 人
朗読録音室	235 件	658 人
合 計	2,095 件	17,260 人

*新型コロナウイルス感染拡大予防のため下記期間を利用自粛期間とした。

令和2年4月17日～5月21日

[5] 善意銀行基金事業

善意銀行への寄付金を受入れ、自主財源の確保を図った。また、善意銀行積立資産を取り崩し、次の事業を実施した。

① 寄附金

ア 一般寄附 13件 620,863 円
イ 香典返礼寄付 4件 212,000 円

② 物品寄附

ア 米 4件
イ マスク 1件
ウ その他 1件

③ 実施事業

サービス区分	法人内部管理用部門
法人運営	企画・広報事業、大会事業
地区社協育成事業	地区社協育成事業
福祉推進事業	高齢者福祉事業、障害児者福祉事業、児童福祉事業

2 地区社協育成事業

[1] 地区社協育成事業

① 市社協助成金の交付 <資料 表-1①参照>

地(学)区社協活動の推進・強化のため、次のような支援を行った。

(広島市助成分)

助成金名	財源	交付金額	対象地区数 (地区当たり交付額)
地区社協助成金	広島市	1,020,000 円	17 地区(6万円)

(市社協助成分)

助成金名	財源	交付金額	対象地区社協数 (地区当たり交付額)
地区社協助成金	共同募金 (実績割)	2,798,440 円	17 地区 (募金実績に応じて)
新・福祉のまちづくり 総合推進事業助成金	共同募金	2,550,000 円	17 地区(15万円)
地区社協拠点整備助成金	市社協会費	200,000 円	1.5万円×6地区 3万円×2地区 5万円×1地区

② 区社協助成金の交付 <資料 表-1②参照>

地(学)区社協活動の推進・強化のため、次のような支援を行なった。

助成金名		財 源	交付金総額	対象地区社協数 (地区当たり交付額)
地区社協福祉活動助成金		区社協会費	2,890,400 円	17 地区 (町内会加入世帯数×80 円)
地区社協事務局活動助成金		寄付金等	2,040,000 円	17 地区 (12 万円)
ふれあいいきいきサロン 開設助成金		寄付金等	30,000 円	2 地区 3 サロン (新設サロン数×1 万円)
地区社会福祉協議会活動 支援助成金		寄付金等	39,000 円	1 地区 (情報・通信機器更新 0 件) (事務所開設費用 0 件) (情報機器等購入費 1 件)
配 活 食 動 訪 助 問 成	研修会等開催費	共同募金等	260,000 円	13 地区(2 万円)
	調味料費	共同募金等	309,750 円	13 地区 (調理数×30 円)

③ 地区社協活動の支援

ア 新・福祉のまちづくり総合推進事業の支援 <資料 表-2 参照>

地(学)区社協で進めている近隣ミニネットワークづくり、地区ボランティアバンク、ふれあい・いきいきサロンの取り組みについて、情報の提供や企画場面などの支援を行った。

近隣ミニネットワーク づくり推進事業 (ネット数)	ふれあい・いきいき サロン設置推進事業 (サロン数)	地区ボランティアバンク 活動推進事業 (ボランティア登録者数)
849 ネット	156 か所	1,261 人

イ 福祉のまちづくりプラン策定指定地区事業の支援

(ア) 彩が丘地区社会福祉協議会(第3次計画)の策定支援

(a) 福祉のまちづくりプラン策定作業委員会への出席

開催日	議 題	会 場
7/11(土)	1. 福祉のまちづくりプランの策定について	彩が丘公民館
8/29(土)	1. 福祉のまちづくりプランの策定について 2. 福祉のまちづくり策定委員会の資料について	彩が丘公民館
9/26(土)	1. 福祉のまちづくりプランの策定について 2. 福祉のまちづくり策定委員会の資料について	彩が丘公民館
10/24(土)	1. ワークショップの構成員について 2. ワークショップの開催頻度について	彩が丘公民館

開催日	議 題	会 場
11/11(水)	1. 策定委員会に向けて	彩が丘公民館
12/5(土)	1. 策定委員会、ワークショップトライアルの振り返り 2. 第 1 回シルバー、子育てチームのワークショップについて	彩が丘公民館

(b) 福祉のまちづくりプラン策定委員会への出席

開催日	議 題	会 場
11/21(土)	1. 福祉のまちづくりプランの策定について 2. 策定スケジュールについて 3. ワークショップについて 4. ワークショップトライアル	彩が丘公民館

(c) 福祉のまちづくりプラン策定ワークショップへの出席

開催日	議 題	会 場
3/21(日)	ワークショップ 1. シルバー、子育て部会 2. 生活環境、防犯・防災部会	彩が丘公民館

(イ) 各地区社協の福祉のまちづくりプラン実施期間

地(学)区社協	第 1 次プラン実施期間	第 2 次プラン実施期間
楽々園	平成 17 年度～21 年度	
河 内	平成 18 年度～22 年度	平成 27 年度～令和元年度
佐伯区観音	平成 20 年度～24 年度	平成 29 年度～令和 3 年度
五日市東	平成 21 年度～25 年度	平成 28 年度～令和 2 年度
五日市観音西	平成 21 年度～25 年度	
八 幡	平成 21 年度～25 年度	
彩 が 丘	平成 22 年度～26 年度	平成 27 年度～令和元年度
五日市中央	平成 22 年度～26 年度	平成 29 年度～令和 3 年度
八 幡 東	平成 22 年度～26 年度	平成 30 年度～令和 4 年度
湯 来	平成 23 年度～27 年度	
藤の木	平成 23 年度～27 年度	
美鈴が丘	平成 24 年度～28 年度	
五日市南	平成 25 年度～29 年度	
五月が丘	平成 25 年度～27 年度以降	
石 内	平成 28 年度～令和 2 年度	

ウ 地域福祉推進委員複数設置の推進

地(学)区社協活動の推進体制の強化のため、地域福祉推進委員の複数設置を推進した。

(複数設置地区社協) 8地区社協

(湯来、藤の木、彩が丘、八幡、五日市観音西、佐伯区観音、五日市南、楽々園)

④ 会議

ア 地(学)区社協会長会議及び地域福祉推進委員・事務局等合同会議

開催日	内 容	会 場
第1回 8/3(月) 31名	1. 各種助成金交付申請及び報告書について 2. 地域ボランティア講座について 3. 令和2年度佐伯区社会福祉協議会会費納入について 4. 地域福祉関係団体への応援金について 5. その他	佐伯区地域福祉 センター 6階 大会議室
第2回 3/9(火) 32名	1. 令和3年度地区社協関係事業・助成金について 2. 令和3年度「新・福祉のまちづくり総合推進事業」 実施状況等の提出について 3. 令和3年度町内会加入世帯数の調査について 4. その他	佐伯区地域福祉 センター 6階 大会議室

⑤ 地区社協等訪問の実施

日 時	行 事 名 等	会 場
4/17(金) 13:30~	美鈴が丘レスキュー会議	五月が丘・美鈴が丘 地域包括支援センター
6/10(水) 18:00~	第68回まちづくり推進協議会 高齢者等健康福祉部会・令和2年度第1回社会福祉協議会 近隣ミニネットワーク部会 合同会議	八幡公民館
6/12(金) 13:00~	佐伯区観音社協訪問	老人いこいの家 坪井荘
6/24(水) 19:30~	守老会「彩の助」運営委員会	彩が丘公民館
6/26(金) 19:00~	楽々あんしんネットワーク運営委員会	楽々園公民館
8/20(木) 14:00~	五日市南学区社協拠点訪問	五日市南学区社協 拠点事務所
8/26(水) 9:00~	みどりサロン訪問	美鈴が丘緑集会所
8/26(水) 19:30~	守老会「彩の助」運営委員会	彩が丘公民館
8/27(木) 19:00~	楽々あんしんネットワーク運営委員会	楽々園公民館

日 時	行 事 名 等	会 場
9/2(水) 13:30~	五月が丘ほほえみ研修会打ち合わせ	五月が丘・美鈴が丘 地域包括支援センター
9/6(日) 14:00~	生活支援サポーター養成講座（五月が丘）	五月が丘公民館
9/11(金) 10:00~	佐伯区観音訪問	老人いこいの家 坪井荘
9/14(月) 9:30~	生活支援サポーター養成講座（五月が丘）打ち 合わせ	毘沙門台絆くらす
9/16(水) 13:30~	美鈴が丘レスキュー会議	五月が丘・美鈴が丘 地域包括支援センター
9/25(金) 13:30~	認知症サポーターステップアップ講座（湯来）	湯来南公民館
9/28(月) 13:30~	楽々あんしんネットワーク研修会	楽々園公民館
10/4(日) 14:00~	生活支援サポーター養成講座（五月が丘）	五月が丘公民館
10/16(金) 10:30~	きずな訪問	ワンナイト
10/22(木) 19:00~	楽々あんしんネットワーク運営委員会	美隅公民館
10/28(水) 19:30~	守老会「彩の助」運営委員会	彩が丘公民館
11/14(土) 15:00~	佐伯区観音社協役員研修会	老人いこいの家 坪井荘
11/19(木) 13:00~	さわやかサロン訪問	屋代会館
11/21(土) 13:30~	五日市中央地区社協役員研修会	五日市中央公民館
11/29(日) 13:30~	五観ひまわりネット設立総会	坪井公民館
11/29(日) 18:00~	五日市中央学区住みよいまちづくり推進委員会	五日市中央公民館
2/9(火) 19:00~	五月が丘ほほえみ研修会	五月が丘一丁目 集会所

日 時	行 事 名 等	会 場
3/10(水) 18:00~	第69回まちづくり推進協議会 高齢者等健康福祉部会・令和2年度第2回社会福祉協議会 近隣ミニネットワーク部会 合同会議	八幡公民館
3/17(水) 19:00~	佐伯区観音支え合いリーダー会議	老人いこいの家 坪井荘

[2] 役職員研修事業

① 市社協関係

ア 広島市域新任地区社協会長・地域福祉推進委員研修会

開催日	内 容
11/24(火) 3名	1. 講義「我が家で暮らす！地域で暮らす！支え合って暮らす！」 講師：庄原市生活福祉部高齢者福祉課 生活支援コーディネーター 上田 正之 氏 2. 活動報告 ① 「先輩地区社協会長からのお話」 発表者：安佐南区 大町地区社会福祉協議会 会長 土手 盛人 氏 ② 「先輩地域福祉推進委員からのお話」 発表者：西区 庚午地区社会福祉協議会 地域福祉推進委員 桑野 栄子 氏 3. まとめ 講師：庄原市生活福祉部高齢者福祉課 生活支援コーディネーター 上田 正之 氏

会場：広島市総合福祉センター5階 ホール

② 区社協関係

ア 地(学)区社協会長会議及び地域福祉推進委員・事務局等合同会議(再掲)

開催日	内 容	会 場
第1回 8/3(月) 31名	1. 各種助成金交付申請及び報告書について 2. 地域ボランティア講座について 3. 令和2年度佐伯区社会福祉協議会会費納入について 4. 地域福祉関係団体への応援金について 5. その他	佐伯区地域福祉 センター 6階 大会議室
第2回 3/9(火) 32名	1. 令和3年度地区社協関係事業・助成金について 2. 令和3年度「新・福祉のまちづくり総合推進事業」 実施状況等の提出について 3. 令和3年度町内会加入世帯数の調査について 4. その他	佐伯区地域福祉 センター 6階 大会議室

[3] 地域包括ケアシステムへの参画による、地域住民が主体となった地域づくりの推進

① 生活支援体制整備事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の推進

ア 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の設置

生活支援コーディネーター1名を設置し、地域包括ケアシステムの構築に向けて取り組んだ。

イ 区域協議体の設置・運営

(ア) 市域協議体への出席

開催日	内 容	会 場
7/28(火)	<p>「令和2年度 広島市生活支援体制整備事業市域協議体」</p> <p>(1)【コロナ禍の振り返り】</p> <p>(2)【各種助成金について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政説明 広島市新型コロナウイルス感染症の影響に対する地域福祉活動緊急支援事業等について ・その他助成金について <p>(3)【事例発表】</p> <p>発表者 毘沙門台学区社会福祉協議会 林会長、横平事務局長</p> <p>「新型コロナウイルス感染防止の取組」</p> <p>(4)【アンケート報告】</p> <p>「コロナ禍における活動やつながりに関するアンケート」</p> <p>(5)【企業の社会貢献等について】</p> <p>(6)【今後について】</p>	広島市総合福祉センター5階 ホール

ウ 生活支援サポーター養成講座の開催

(ア) 市民啓発研修会への出席

広島市社協が開催する、介護予防・日常生活支援総合事業市民啓発研修会に出席した。

開催日	内 容	会 場
11/4(水)	<p>【講演】</p> <p>講師 大阪市立大学大学院生活科学研究科 准教授 野村 恭代 氏</p> <p>「支え合いの地域づくりを目指して」</p> <p>【事例発表①】江波地域包括支援センター（中区）</p> <p>センター長 坂本 敬行 氏 社会福祉士 松尾 奈央 氏</p> <p>「地域共生社会へ向けた取組について」</p> <p>【事例発表②】早稲田学区社会福祉協議会（東区）</p> <p>副会長（兼事務局長） 長田 輝義氏</p>	広島市総合福祉センター5階 大会議室

(イ) 佐伯区生活支援サポーター養成講座の開催

(a) 五月が丘地区

開催日	内 容	会 場
9/6(日) 8名	五月が丘ほほえみ研修会 ①たすけあい活動のつくり方 住民主体型生活支援事業について 講師：広島市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 箱崎 太貴 氏 ②協同労働の仕組みについて 講師：広島市「協同労働」プラットフォーム 統括コーディネーター 小暮 航 氏	五月が丘公民館 1 階 研修室 1
10/4(日) 28名	五月が丘の未来を考えませんか？ 「びしゃもん台絆くらぶ」取組事例学習会 ①毘沙門台が目指す住民主体のまちづくり ～地域課題解決に向けた協同労働活用のヒント～ 講師：「びしゃもん台絆くらぶ」 代表 林 裕 氏 ②協同労働「びしゃもん台絆くらぶ」の活動 ～成果と今後の取組について～ 講師：「びしゃもん台絆くらぶ」 事務局長 横平 和美 氏	五月が丘公民館 2 階 研修室 2.3

(b) 楽々園学区

開催日	内 容	会 場
9/26(土) 35名	令和2年度 楽々あんしんネットワーク研修会 ・「助けて！」と言い合える関係づくりすすめるために 講師：ご近助福祉クリエイター 酒井 保 氏 ・楽々あんしんネットワークの紹介	楽々園公民館 3 階 第 2 研修室

エ 生活支援の取り組み推進

住民主体型生活支援訪問サービス実施団体の取り組みや、地区社協ボランティアバンクなど、地域団体による地域での支え合いの取り組みの支援に努めた。また、取り組み推進のため、地域包括支援センターとの情報共有等を実施した。

(ア) 広島市住民主体型生活支援訪問サービス実施団体公募事務と相談対応

(a) 住民主体型生活支援訪問サービス実施団体公募事務

今年度は新規応募団体なし。

(b) 住民主体型生活支援訪問サービス実施団体：4 団体

地区社協	ボランティア団体	合 計
2	2	4

(c) 住民主体型生活支援訪問サービス実施団体事務説明会・情報交換会等の開催
・実施なし

(d) 事業実施後の実施団体からの相談対応
事業実施団体の相談に随時対応した。

オ 地域高齢者交流サロンや地域介護予防拠点の取り組み推進

地域高齢者交流サロン運営事業・地域介護予防拠点整備促進事業補助金を活用した取り組みを実施する団体をはじめ、地域の様々な通いの場の活動の支援に努めた。

(ア) 地域高齢者交流サロン運営事業・地域介護予防拠点整備促進事業実施団体公募事務と相談対応

(a) 地域高齢者交流サロン運営事業・地域介護予防拠点整備促進事業実施団体公募事務申請方法説明、申請書類確認、必要に応じて修正作業依頼等各団体の申請補助を行った。

(b) 地域高齢者交流サロン運営事業・地域介護予防拠点整備促進事業実施団体

実施主体 介護予防拠点 の有無	地区 社協	町内会	地域 団体	ボ ランティア団体 ・NPO 等	その他	合 計
有	0	2	4	0	21	27
無	2	0	1	0	7	10
合 計	2	2	5	0	28	37

*参考 平成31年度実施団体51団体（うち介護予防拠点34団体）

このうち、令和2年度に事業継続しなかった団体1団体（うち介護予防拠点0団体）

令和2年度新規実施団体4団体（うち介護予防拠点3団体）

(c) 事業実施後の実施団体からの相談対応

事業実施後は、各団体と関係機関の連携補助、広報活動への助言や報告書類作成等の支援を行いました。今年度は新型コロナウイルスの感染予防に配慮した活動実施についての相談や取り組みの報告を多くいただいた。

[4] 新型コロナウイルス感染症拡大予防のための取組みの支援

① 地域福祉団体への応援金の支給調整

地（学）区社協を構成する団体やおおむね小学校区単位で地域福祉活動を行っている団体が新型コロナウイルス感染の影響の中でも安心して取組みを再開、継続していくことができるよう、地（学）区社協の申請による応援金の支給の調整を図りました。

支給団体数

17地区 : 157団体

② 非接触型体温計の購入調整

新型コロナ感染症への感染予防の観点から、ふれあい・いきいきサロン等の取組みへの参加者に対し検温を実施し、安心・安全に取組みをすすめていくことができるよう、非接触型体温計の購入の調整を図りました。

17地区 : 48団体（173本）

③ 高齢者いきいきポイント事業登録団体へのタブレット端末の貸出協力

広島市の高齢者いきいき活動ポイント事業において、新型コロナウイルス感染症への感染防止の観点から、外出困難な状況であっても、タブレット端末を利用したオンラインの活用により、継続して取組みをすすめていくため、地（学）区社協との調整を図りました。

貸与団体数

7地区 : 18団体（28台）

3 福祉推進事業

[1] 高齢者福祉事業

① いじめ・虐待 110 番活動の展開

地域で児童・障害者・高齢者へのいじめ・虐待防止を目的とした「佐伯区いじめ・虐待 110 番」活動を強化するために、区民児協と協働して協力員の委嘱や協力員研修会の開催、いじめ・虐待防止の啓発活動などに取り組んだ。

ア 協力員の委嘱

(令和3年3月31日現在)

	登録者数	備考
個人	338名	民生委員、社会福祉協議会役員等
機関・団体	15団体(施設)	福祉施設、地域包括支援センター、医療機関、障害者団体等

イ 啓発活動

地域での児童・障害者・高齢者へのいじめ・虐待防止の啓発活動として、啓発ポスターを地区掲示板に掲示するとともに、町内会長、地区民児協会会長等へ配布、また、新しく委嘱の協力員にはステッカーの配布を行った。

② ふれあい配食訪問事業「まごころ弁当」に取り組む地区社協への支援

ア 配食訪問事業(まごころ弁当)の地域での展開

一人暮らし高齢者など、気がかりな方のお宅へ手作りのお弁当を持って定期訪問し、ふれあいづくりを推進していく活動を地(学)区社協と協働し、取り組んだ。

イ 各地区社協の取組状況

(令和3年3月31日現在)

地区名	実施日	調理場所	対象者数
湯 来	毎月2金曜日	湯来福祉会館	53
石 内	毎月1・2・3・4金曜日	石内公民館	11
河 内	毎月2・4金曜日	河内公民館	7
五月が丘	毎月2・4金曜日	五月が丘公民館	25
美鈴が丘	毎月2・4金曜日	美鈴が丘公民館	29
八幡東	毎月2・4金曜日	利松公民館	22
八幡	毎月2・4金曜日	八幡公民館	22
五日市観音西	毎週金曜日	観音台公民館	30
佐伯区観音	毎月1・2・3・4金曜日	坪井公民館	36
五日市中央	毎月2・4金曜日	五日市中央公民館	42
五日市	毎月2・4金曜日	五日市公民館	27
五日市南	毎月2・4金曜日	吉見園公民館	27
楽々園	毎月2・4金曜日	楽々園公民館他	24
合計			355

ウ 活動助成金の交付

(ア) 前年度1年間の実食数×30円(調味料費)を実施地(学)区社協へ交付
※年間24回の配食数を限度

(イ) 実施地(学)区社協へ各20,000円(ボランティアの研修費として)

- ③ 「佐伯区認知症の人と家族の会」の活動援助 <資料 表-3 参照>
「佐伯区認知症の人と家族の会」定例会活動の支援

開催日	会 場	参加者
6/18(木)~3/18(木)6回	佐伯区地域福祉センター 多目的室他	69名

- ④ 車いすの貸出(短期貸出)

貸出件数	70件
貸出台数	90台

- ⑤ 佐伯区地域包括支援センター連絡会議への参加(随時)

[2] 障害者福祉事業

- ① 車いすの短期無料貸出(再掲)
- ② いじめ虐待110番活動を通じた虐待防止の啓発・相談活動の展開(再掲)

[3] 児童福祉事業

- ① 常設親子交流の場「おやこっこさえき」運営協議会への参加

子育て家庭の親と子どもがいつでも気軽に交流することができる常設の場の運営を目的とした常設親子交流の場運営協議会の構成メンバーとして参加した。

開催日	内 容	会 場
第2回 2/15(月)	1. 令和2年度常設親子交流の場「おやこっこさえき」利用実績中間報告について 2. 令和3年度事業計画案について	佐伯区地域福祉センター6階 多目的室

- ② 佐伯区母子寡婦福祉会活動への協力

4 ボランティアセンター活動

[1] ボランティアセンター事業

- ① ボランティアセンターの拠点整備

ア 登録ボランティア数

区 分	① 個人登録	② グループ登録	③地区ボラン ティアバンク登録	④ ②及び③ の重複	合 計 ①+②+③- ④
内 訳		36グループ	16地区		
登録者数(人)	49	1,151		1,200	360

② ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアコーディネーター(月～金曜日の10時15分～17時)が、ボランティアに関する相談に応じるとともに情報提供や活動参加への助言などに努めた。

ア ボランティア援助希望相談調整状況 78件 <資料 表-4 参照>

イ ボランティア活動希望相談調整状況 21件 <資料 表-5 参照>

③ 広報・啓発活動

ア 「ボランティアセンターだより」の発行
「さえき福祉だより」No. 112、113、114号の発行に併せて全戸41,200部発行

イ 広報紙「ボランティア伝言板」の発行(1回)

発行月	発行部数	配布方法等
1月(冬号)	1,700部	郵送・メール便

佐伯区ボランティアセンター登録グループ・個人登録ボランティア・公民館・児童館・学校関係・保育園・老人福祉施設・作業所等へ配布。

④ ボランティアグループへの支援

佐伯区ボランティアセンター登録のボランティアグループ連絡会の自主活動として、幹事会、連絡会、研修会、交流会の開催を支援した。

ア ボランティアグループ連絡会幹事会への支援

(ア) ボランティアグループ連絡会幹事会の開催

開催日	内 容	会 場
10/13(火) 6名	1. 代表幹事、副代表幹事互選 2. 平成31年度佐伯区ボランティアグループ連絡会の活動報告について 3. 令和2年度第1回佐伯区ボランティアグループ連絡会について 4. その他	佐伯区地域 福祉センター5階 共同作業室

イ ボランティア活動保険・行事用保険の加入取り扱い

・ボランティア活動保険加入者数 1,498人

・ボランティア行事用保険加入件数 22件

ウ ボランティアセンター登録団体への支援・協力

・登録団体 36団体

⑤ 高齢者いきいき活動ポイント事業への協力

高齢者がボランティア活動を通じた社会参加や健康づくりのための取り組みを促進するため、広島市へ活動団体として登録し、事業推進へ協力しました。

[2] 福祉教育の推進

① 「ぶちボラ体験スクール2019」の開催（再掲）

② 「やさしさ発見プログラム事業」の推進

小・中・高等学校、地域、企業、団体等で実施される福祉体験学習への企画運営および講師派遣や福祉機材の貸出等に協力し、「やさしさ発見プログラム事業」（広島市社会福祉協議会）の活用を推進した。

ア 〈やさしさ発見プログラム事業利用件数〉

*盲導犬利用者の講演	3件	
*聴覚障がい者との交流・手話体験	4件	
*視覚障がい者理解学習	0件	
*高齢者理解	0件	
*車いすユーザーの講演・車いす体験	1件	
*知的障がい理解の講演・疑似体験	1件	
*CAPワークショップ	0件	計 8件

イ 〈やさしさ発見プログラム事業利用なし〉

*視覚障がい者理解の講義	1件	計 1件
--------------	----	------

ウ 〈福祉体験のための機材貸出〉

*高齢者疑似体験セット貸出	1件	
*車いす貸出（やさしさ発見事業利用外）	3件	
*アイマスク貸出	1件	
*視覚障がい疑似体験セット貸出	0件	
*点字板貸出	0件	計 5件

5 権利擁護

[1] 自立支援総合相談援助事業

① 「総合相談員」による相談援助

ア 相談内容：心配ごと相談、福祉サービス利用援助事業「かけはし」に関する相談など。
必要に応じて訪問し、さまざまな相談に対応した。また、カンファレンスにも参加した。

イ 相談体制：総合相談員(週5日 1日6時間)の配置

ウ 相談実績

【事業全体】

相 談	1,225 件	調 整	1,189 件	訪 問	64 件
-----	---------	-----	---------	-----	------

【事業別相談件数】

福祉サービス利用援助事業	95 件
心配ごと相談	1,092 件
在宅訪問相談援助事業	38 件
合 計	1,225 件

(ア) 心配ごと相談事業【相談内訳】 ※区社協事務局での受付分

相談事項	相談件数	相談事項	相談件数
生 計	1,063	財 産	2
年 金	0	事 故	0
職業・生業	0	児童福祉・母子保健	0
住 宅	1	教育・青少年	0
家 族	7	障害者（児）福祉	2
結 婚	0	母子・父子福祉	0
離 婚	1	高齢者福祉	4
健康・保健・衛生	2	苦 情	7
医 療	1	その他	0
人権・法律	2	合 計	1,092

(イ) 在宅訪問相談援助事業【相談内訳】

相談内容別	相談	調整	訪問
①住宅改造や福祉機器の導入・使用	0	0	0
②日常生活動作の維持向上への助言・指導	0	0	0
③福祉サービス利用援助事業への助言指導	37	163	28
④成年後見制度に関するもの	1	0	0
⑤多重債務、自己破産等に関するもの	0	0	0
⑥家族関係に関するもの	0	0	0
⑦障害者等の社会参加促進に関するもの	0	0	0
⑧子育てに関するもの	0	0	0
⑨福祉サービス利用に関するもの	0	0	0
⑩その他	0	0	0
合 計	38	163	28

(ウ) ケースカンファレンスへの参加

実施日	内容	参加者
10/27(火) 職員 1 名	精神障がい者の今後の支援の方向性について (主に、本人のけがの状態から治療にかかる期間中の 支援と今後の金銭管理について)	6 名
10/28(水) 職員 1 名	精神障がい者のこれまでの生活と現況の確認 (情報交換を中心に)	3 名
12/9(水) 職員 1 名	精神障がい者の退院後の生活について (今後の生活での注意点の確認)	5 名

② 福祉サービス利用援助事業「かけはし」の推進

認知症や知的障がい・精神障がい等により判断能力が不十分なため、日常生活を営む上で不安のある方へのサービス「かけはし」の広報に努め、地域で安心して自立した生活ができるよう相談や支援を行った。

また、事業の実施主体である市社協と共同し、必要に応じて相談援助及び区内の関係機関・団体との連絡調整、情報提供を継続して行った。

ア 相談等内訳

相 談	95 件
調 整	578 件
訪 問	36 件

イ 実利用件数

新規契約	7 件
解 約	10 件
実利用件数	25 件

(R3.3.31 現在)

ウ 生活支援員数 19 名

エ 研修及び、会議への参加

(ア) 総合相談員連絡会(主催:市社協) (再掲)

開催日	内 容	会 場
12/10(木) 職員 1 名	1. 事前質問に対する市社協からの回答について意見・ 情報交換 2. テーマに沿ってのグループ討議	広島市総合福祉 センター

(イ) ケースカンファレンス

開催日	内 容	参加者
6/10(水) 職員 1 名	知的障がい者の今後のかけはし支援について	4 名
9/17(木) 職員 1 名	認知症高齢者の今後の支援の方向性について	5 名

(ウ) 令和 2 年度日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会Ⅱ（主催：全社協）
（再掲）

開催日	講 義 内 容	会 場
3/31(水) 職員 1 名	1. 日常生活自立支援事業を取り巻く状況 全国社会福祉協議会地域福祉部部長 高橋 良太氏 2. 専門員に求められる視点と事例検討のポイント ルーテル学院大学教授 福島 喜代子氏 3. 日常生活自立支援事業と成年後見制度の連携による 総合的な権利擁護支援体制に向けて 法テラス埼玉法律事務所常勤弁護士/ 日本弁護士連合会高齢者・障害者権利支援センター 運営委員 水島 俊彦氏 4. 個別支援における他機関・多職種連携 Optim's-pt 代表 上原 久氏 大村市社会福祉協議会事務局次長 山下 浩司氏	オンデマンド 配信

(エ) 湯来・砂谷ケアマネ会議（再掲）

開催日	内 容	会 場
11/24(火) 職員 1 名	日常生活自立支援事業『かけはし』について	湯来福祉会館

③ 福祉サービス利用援助事業生活支援員研修会等への参加（再掲）

ア 福祉サービス利用援助事業新任生活支援員研修会（主催：市社協）

開催日	内 容	会 場
12/1(火) 生活支援員 4 名 職員 1 名	1. 福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業) “かけはし” 制度の概要 2. 生活支援員の業務内容 マニュアル例、支援実施記録等の書き方 3. 事例紹介 4. 各区懇談会(情報交換)	広島市総合 福祉センター

④ 広島市くらしサポートセンターとの連携による生活困窮者の支援

広島市くらしサポートセンター及び広島市佐伯区くらしサポートセンターと連携し、生活困窮者への相談支援を行った。

⑤ 広島市社協の行う緊急一時食品提供事業の窓口としての食品提供の実施

広島市社協の実施する緊急一時食品提供事業に協力し、厚生部生活課等の関係機関と連携し、当面の食料が欠乏している生活困窮世帯等へ給与・公的給付金(年金・生活扶助・手当)等の支給までの間の食品提供を行った。

ア 月別利用件数

	利用回数	世帯員区分(世帯員数)				
		1人	2人	3人	4人	5人以上
4月	12	8	1	1	0	2
5月	13	8	2	0	0	0
6月	6	5	1	0	0	0
7月	7	4	0	0	1	0
8月	6	4	1	0	0	0
9月	6	4	1	0	0	0
10月	1	0	1	0	0	0
11月	6	4	2	0	0	0
12月	3	2	0	0	1	0
1月	15	10	1	0	0	0
2月	11	6	2	0	0	0
3月	11	4	4	0	0	0
合計	97	59	16	1	2	2

イ 利用者世帯状況

区分	世帯数
生活保護世帯	34世帯
くらしサポートセンター利用世帯	18世帯
一般世帯	28世帯
計	80世帯

ウ 利用者年齢区分

区分	利用者数	区分	利用者数
19歳以下	0名	60～69歳	7名
20～29歳	4名	70～79歳	5名
30～39歳	11名	80～89歳	1名
40～49歳	11名	90歳以上	0名
50～59歳	13名	計	52名

6 受託事業

[1] 広島市障害者(児)社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業

① 利用者登録・ガイドヘルパー派遣の状況

	視覚障害者 ガイドヘルパー 派遣	車いす等 ガイドヘルパー 派遣	知的障害者 ガイドヘルパー 派遣	精神障害者 ガイドヘルパー 派遣
利用登録者	49名	13名	109名	1名
ヘルパー登録者	38名	12名	40名	0名
利用件数	602件	17件	148件	0件
利用時間	1,461時間	75時間	285時間	0時間

※ 上記の利用登録者数及びヘルパー登録者数は、令和3年3月31日現在

② 広島市障害者(児)社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業研修会への協力

ア 視覚障害者ガイドヘルパー登録者研修会	(11/2)
イ 車いす等ガイドヘルパー登録者研修会	(11/25)
ウ 知的障害者ガイドヘルパー登録者研修会	(12/10)
エ 精神障害者ガイドヘルパー登録者研修会	(12/10)

7 貸付事業

[1] 生活一時資金・ひとり親家庭等緊急援護資金貸付事業

生活一時資金	新規貸付件数	0件
ひとり親家庭等緊急援護資金	新規貸付件数	0件

[2] 生活福祉資金貸付事務事業

① 生活福祉資金貸付事業取扱い事務

ア 新規貸付件数並びに貸付金額

資金区分		相談件数	申請件数	貸付件数	貸付決定金額(円)
総合支援資金		2	0	0	0
教育支援資金		3	0	0	0
福祉 資金	福祉費	47	3	3	337,662
	緊急小口資金	0	0	0	0
不動産担保型生活資金		0	0	0	0
合 計		52	3	3	337,662

イ 新型コロナウイルス特例貸付件数並びに貸付金額

資金区分		相談件数	申請件数	貸付件数	貸付決定金額(円)
総合 支援 資金	初回	294	206	206	95,113,000
	延長	141	125	125	56,115,000
	再貸付	75	69	69	33,136,000
緊急小口資金		491	422	422	79,700,000
合 計		1,001	822	822	264,064,000

ウ 継続取扱い 延べ件数(令和3年3月末現在)

資金区分		件数
総合支援資金		25
教育支援資金		44
福祉資金	福祉費	13
	緊急小口資金	15
臨時特例つなぎ資金		0
不動産担保型生活資金		1
離職者支援資金 ※		1
合 計		99

※ 離職者支援資金は平成21年9月末に制度廃止

エ 償還残額通知の送付 1回(12月)

② 佐伯区生活福祉資金貸付調査委員会の開催 (再掲)

1回(10/5)

Ⅱ 公益事業

1 施設管理事業

[1] 広島市老人いこいの家指定管理事業(平成30年度～令和3年度)

① 老人いこいの家利用状況

	楽々荘	美隅荘	五日市荘
延べ利用者(人)	1,911	4,959	4,752
	中央荘	倉重荘	八幡荘
延べ利用者(人)	2,066	1,509	2,586
	窓山荘	新宮山荘	さつき荘
延べ利用者(人)	2,799	1,118	4,065

9館の合計 25,765人

*新型コロナウイルス感染拡大予防のため下記期間を利用自粛期間とした。

令和2年4月17日～5月21日

*耐震工事実施のため下記期間を休荘期間とした。

施設名	休荘期間
楽々荘	令和2年10月1日～令和3年3月31日
中央荘	令和2年9月18日～令和3年2月18日
倉重荘	令和2年10月17日～令和3年3月31日
八幡荘	令和2年10月24日～令和3年3月31日
窓山荘	令和3年3月1日～令和3年3月31日

Ⅲ その他の事業

1 各種表彰被表彰者の推薦 <資料 表-6>

- [1] 広島市社会福祉協議会会長表彰(広島市社会福祉大会)
- [2] 広島市長表彰(広島市社会福祉大会)
- [3] 広島県社会福祉協議会会長表彰(広島県ふくしのまちづくりのつどい)
- [4] 広島県共同募金会会長表彰(広島県ふくしのまちづくりのつどい)
- [5] 厚生労働大臣表彰(広島市社会福祉大会)

2 各種財団助成の取扱い

福祉関係事業に関する各種財団助成の関係者への周知に努めた。

4 広島市佐伯区共同募金委員会事務への協力

[1] 募金実績 (令和2年10月1日～令和3年3月31日)

募金目標額	募金実績額	目標額比率
10,293,000円	11,091,508円	107.8%

[2] 広島市佐伯区共同募金委員会の開催協力

開催日	内 容	会 場
9/10 (木) 24名	1. 令和元年度広島市共同募金委員会事業報告・決算について 2. 令和2年度広島市共同募金委員会募金運動実施計画について 3. 令和2年度広島市共同募金委員会地域テーマ募金の取り扱い及び、概要報告について 4. 令和元年度佐伯区共同募金委員会募金実績及び、配分報告にいて 5. 令和2年度佐伯区地区共同募金委員会の目標額及び、協力依頼について 6. 令和2年度各地区委員会への共同募金資材の配布について 7. その他	佐伯区地域 福祉センター 6階 大会議室

[3] その他 共同募金会を窓口とする災害義援金の募集の協力

①平成30年7月広島県大雨災害義援金

募金実績 5,491円 (平成30年7月13日～令和3年6月30日)

②令和2年7月豪雨災害義援金

募金実績 120,020円 (令和2年7月13日～令和3年3月31日)

IV 事業報告の附属明細書

記載すべき事項はありません。

《資 料 編》

目 次

1. 令和2年度 佐伯区社協 地区社協助成一覧 ・ ・ ・ ・ ・ 38
 <表-1 ①、②>
2. 令和2年度 新・福祉のまちづくり総合推進事業取り組み一覧表 ・ ・ ・ 41
 <表-2>
3. 令和2年度 「佐伯区認知症の人と家族の会」への支援 ・ ・ ・ ・ ・ 42
 <表-3>
4. 令和2年度 ボランティア援助希望相談調整状況 ・ ・ ・ ・ ・ 43
 <表-4>
5. 令和2年度 ボランティア活動希望調整状況（個人） ・ ・ ・ ・ ・ 44
 <表-5>
6. 令和2年度 各種表彰一覧 ・ ・ ・ ・ ・ 45
 <表-6>

〈表-1①〉

令和2年度 佐伯区社協 地区社協助成一覧

広島市助成金・広島市社協助成金

単位：円

区分	広島市助成金	広島市社協助成金					合計 (G)
		地区社協助成金	新：福祉のまちづくり総合推進事業助成金	地区社協活動拠点整備事業 *10/1基準日	福祉のまちづくりプラン策定支援事業助成金	地区社協活動拠点づくり応援助成事業助成金	
助成金の用途	運営費	事業費	事業費	会費等 (D)	会費等 (E)	基金 (F)	(A+B+C+D+E+F)
財源等	広島市補助金 (A)	共同募金 (B)	共同募金 (C)	①15,000円 ②30,000円 ③50,000円	①1次 40,000円×2年 ②2次以降 40,000円×2年		
地(学)区名	均等6万円	募金実績割分	均等15万円				
湯来	60,000	198,400	150,000	30,000			438,400
石内北	60,000	49,880	150,000				259,880
石内	60,000	67,740	150,000				277,740
河内	60,000	112,190	150,000	30,000			352,190
五月が丘	60,000	166,740	150,000	15,000			391,740
藤の木	60,000	79,230	150,000	15,000			304,230
彩が丘	60,000	78,040	150,000	15,000			303,040
美鈴が丘	60,000	342,830	150,000	15,000			567,830
八幡東	60,000	129,040	150,000				339,040
八幡	60,000	260,510	150,000	15,000			485,510
五日市観音西	60,000	181,800	150,000				391,800
佐伯区観音	60,000	220,370	150,000	50,000			480,370
五日市中央	60,000	138,300	150,000				348,300
五日市	60,000	180,970	150,000				390,970
五日市東	60,000	192,640	150,000				402,640
五日市南	60,000	236,320	150,000	15,000			461,320
楽々園	60,000	163,440	150,000				373,440
合計	1,020,000	2,798,440	2,550,000	200,000	0	0	6,568,440

令和2年度 佐伯区社協

区 分	佐伯区社協助成金(区社協自主財源)						
助 成 金 名	地区社協活動助成金 (交付金)			いきいきサ ロン開設助 成金	地区社協活動支援助成金		
助成金の用途	事業費			開設経費	地区社協事 務所開設の 初期費用	事務所開設 時の情報機 器等の購入 費	情報機器等 の更新費用
財 源 等	区社協会費 (H)		善意銀行 積立金等 (I)	善意銀行 積立金等 (J)	善意銀行 積立金等 (K)	善意銀行 積立金等 (L)	善意銀行 積立金等 (M)
地(学)区名	町内会加 入世帯数 ※	町内会加入 世帯数×80 円	均等12万円	均等1万円	50万円限度	30万円限度	12万円限度
湯 来	2,306	184,480	120,000	10,000			
石 内 北	768	61,440	120,000				
石 内	532	42,560	120,000				
河 内	1,224	97,920	120,000				
五 月 が 丘	2,117	169,360	120,000				
藤 の 木	1,304	104,320	120,000				
彩 が 丘	1,093	87,440	120,000				
美 鈴 が 丘	3,439	275,120	120,000				
八 幡 東	1,966	157,280	120,000				
八 幡	3,350	268,000	120,000				
五日市観音西	2,550	204,000	120,000				
佐伯区観音	3,258	260,640	120,000				
五日市中央	2,110	168,800	120,000				
五 日 市	2,911	232,880	120,000	20,000		39,000	
五 日 市 東	2,225	178,000	120,000				
五 日 市 南	2,721	217,680	120,000				
楽 々 園	2,256	180,480	120,000				
合 計	36,130	2,890,400	2,040,000	30,000	0	39,000	0

※平成31年4月1日現在の地区からの報告をもとに算出した世帯数

〈表-1②〉

地区社協助成一覧

単位:円

佐伯区社協助成金(区社協自主財源)							総合計(T)
福祉のまちづくりプラン作成助成	計(O) (H+I+J+K L+M+N)	ふれあい配食訪問助成			計(R)	合計(S)	
プラン書印刷等		研修会等の開催経費	調味料費 調理数×30円				
善意銀行積立金等(N)		共同募金等(P)	共同募金等(Q)		(P+Q)	(O+R)	
10万円限度		均等2万円	調理数	調味料費			(G+S)
	314,480	20,000	629	18,870	38,870	353,350	791,750
	181,440					181,440	441,320
	162,560	20,000	531	15,930	35,930	198,490	476,230
	217,920	20,000	350	10,500	30,500	248,420	600,610
	289,360	20,000	780	23,400	43,400	332,760	724,500
	224,320					224,320	528,550
	207,440					207,440	510,480
	395,120	20,000	783	23,490	43,490	438,610	1,006,440
	277,280	20,000	592	17,760	37,760	315,040	654,080
	388,000	20,000	729	21,870	41,870	429,870	915,380
	324,000	20,000	854	25,620	45,620	369,620	761,420
	380,640	20,000	1,199	35,970	55,970	436,610	916,980
	288,800	20,000	1,051	31,530	51,530	340,330	688,630
	411,880	20,000	1,100	33,000	53,000	464,880	855,850
	298,000					298,000	700,640
	337,680	20,000	841	25,230	45,230	382,910	844,230
	300,480	20,000	886	26,580	46,580	347,060	720,500
0	4,999,400	260,000	10,325	309,750	569,750	5,569,150	12,137,590

〈資料 表-2〉

令和2年度 新・福祉のまちづくり総合推進事業取り組み一覧表

	近隣ミニネットワークづくり推進事業 (ネット数)	ふれあい・いきいきサロン設置推進事業 (サロン数)	地区ボランティアバンク 活動推進事業 (ボランティア登録者数)
湯 来	42	25	26
石内北	2	2	13
石 内	6	5	314
河 内	10	5	39
五月が丘	28	4	92
藤の木	1	2	26
彩が丘	7	5	30
美鈴が丘	48	14	139
八幡東	0	10	85
八 幡	300	9	55
五日市観音西	146	7	61
佐伯区観音	28	17	139
五日市中央	0	3	63
五日市	1	17	19
五日市東	156	10	34
五日市南	30	7	36
楽々園	44	14	91
合 計	849	156	1,261

〈資料 表-3〉

令和2年度 「佐伯区認知症の人と家族の会」への支援

開催日	内 容	参加者 (人)
6/18(木)	講座「認知症と食事と口腔ケアについて」 (佐伯区地域福祉センター)	8
7/16(木)	座談会 (佐伯区地域福祉センター)	8
10/15(木)	講座「介護保険制度について」 (佐伯区地域福祉センター)	8
11/19(木)	座談会 (佐伯区地域福祉センター)	9
2/18(木)	講座「認知症予防～楽しく脳トレ～」 (佐伯区地域福祉センター)	18
3/18(木)	講座「終活について」 (佐伯区地域福祉センター)	18

令和2年度 ボランティア援助希望相談調整状況

(単位：件)

相談依頼者	本人	家族	近隣・友人・ボランティア	民生委員	医療機関	行政機関	地域包括支援センター	有償サービス団体	社協(地区社協含む)	福祉施設	当事者団体	ケアマネジャー・ヘルパー	その他	計
		57	2	0	0	0	1	8	0	5	1	1	3	

援助の対象	高齢者	障害児者						児童・乳幼児	難病患者	青少年	障害児者施設	障害者作業所	高齢者福祉施設	児童福祉施設	医療機関	当事者団体	その他	計
		肢体不自由者	視覚障害者	聴覚障害者	知的障害者	精神障害者	その他の障害者											
	62	1	3	0	3	5	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	78

依頼された内容	訪問援助	助等	病院送迎・院内援助	通園・通学援助	外出援助	行事援助	保育・遊び相手	手話	点訳	音声訳	要約筆記	その他	計
		65	0	2	4	4	0	0	1	2	0	0	0

調整した状況	対応	個人ボランティア	ボランティアグループ対応	他機関へ調整	他の社協紹介	地区ボランティアバンク紹介	相談援助	調整中	調整できず	取り下げ	その他(保留含む)	計
		2	52	2	8	2	5	0	3	4	0	78

令和2年年度 ボランティア活動希望調整状況(個人)

I.希望内容 (件数)

A 活動希望内容	介助	話し相手	外出援助	保育	手話	点訳	音声訳	要約筆記	行事援助	病院内援助	収集活動	寄付・寄贈	かした活動	趣味・特技を生かした活動	何かしたい	その他	計
	0	1	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0	4	8	2	21	

B 活動希望対象	高齢者	障害者	障害児	児童・乳幼児	特になし	その他	計
	4	6	0	3	8	0	21

II.調整状況 (件数)

C 活動調整	訪問援助	助	病院送迎・院内援	通院・通学援助	外出援助	行事援助	保育・遊び相手	手話	点訳	音声訳	要約筆記	収集活動	寄付・寄贈	趣味・特技を活かした活動	その他	計
	1	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	3	2	10

D 他機関を紹介	障害児者施設	障害者作業所	設	高齢者福祉施設	児童福祉施設	医療機関	当事者団体	団体	有償サービス	他の社協	地区ボランティアバンク	地区ボランティア	民交流プラザ	まちづくり市	ボランティアグループ	その他	計
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

E 情報提供	とどまる	広報紙の送付に	その他	計
	5	0	0	5

F 相談	相談対応のみ	その他	計
	5	0	5

令和 2 年 度 各 種 表 彰 一 覧

1. 広島市社会福祉協議会会長表彰

社会福祉協議会関係功労者（敬称略）

清水 浩昭	五日市南学区社会福祉協議会
加藤 伸子	佐伯区観音社会福祉協議会

2. 広島市長表彰

社会福祉協議会関係者（敬称略）

鉄村 忠基	五日市中央地区社会福祉協議会
佐々木 昇	佐伯区観音社会福祉協議会

社会福祉事業奉仕者及び団体（敬称略）

五日市東学区社会福祉協議会ボランティアバンク

3. 広島県社会福祉協議会会長表彰

社会福祉協議会・民間団体関係功労（敬称略）

吉村 稔昭	佐伯区観音社会福祉協議会
西村 洋子	佐伯区観音社会福祉協議会
河内 真由美	五日市中央地区社会福祉協議会

4.広島市共同募金委員会会長表彰

社会福祉事業奉仕者及び団体（敬称略）

五日市南地区共同募金委員会
美鈴が丘地区共同募金委員会
水内地区共同募金委員会

5.広島県共同募金会会長表彰

優良地区・団体(敬称略)

笹利町内会
薬師が丘一丁目町内会
三筋一丁目町内会
中央五丁目町内会
楽々園駅前町内会
石ヶ原町内会